

## 週報①

### 広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況

検出菌 ウイルス	2024年												2025年					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月 ~2日	3月 ~9日	3月 ~16日	3月 ~23日
カンピロバクター	20	24	38	25	57	50	39	41	50	50	37	36	18	14	10	9	6	4
病原性大腸菌	43	61	105	92	79	76	83	70	86	49	46	33	23	107	21	26	7 (8)	16
腸管出血性大腸菌	0	3	1	0	1	2	1	6	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	4	4	2	7	5	8	12	29	13	12	7	6	1	3	1	1	0 (1)	3
黄色ブドウ球菌 MSSA	6	4	16	4	12	21	11	17	24	5	6	4	14	15	2	1	1	2
黄色ブドウ球菌 MRSA	8	6	12	6	3	10	8	6	21	12	8	13	9	9	3	4	2	2
腸炎ピブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	1	3	1	5	1	2	0	1	0	3	1	1	0	0
ロタウイルス	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	8	0	2	5	0
アデノウイルス	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	3	2	0	1	0
ノロウイルス	9	20	10	3	4	0	1	1	1	0	0	0	0	11	10	13	7	5

( )は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

## 週報②

### 広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和7年第12週(3月17日~3月23日)

#### 2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	8	結核	8			2		3	1	2
三類	0	発生なし	0							
四類	2	A型肝炎	1					1		
		レジオネラ症	1						1	
五類	13	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2						2	
		急性脳炎	2			1		1		
		後天性免疫不全症候群	1					1		
		侵襲性肺炎球菌感染症	1					1		
		梅毒	2					1		1
		百日咳	5					5		

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市  
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町  
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町  
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

■コメント

1 感染性胃腸炎

定点当たり12.00人の報告があり、多い状況が続いています。こまめな手洗い、便・吐物の適切な処理など、感染予防対策を徹底しましょう。

2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり2.35人の報告があり、増加傾向です。感染経路は、飛沫感染、接触感染です。手洗い、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

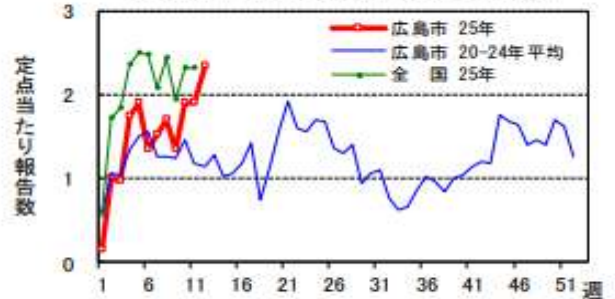
3 RSウイルス感染症

定点当たり1.30人の報告がありました。例年同時期より多い状況が続いており、注意が必要です。

4 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

定点当たり1.69人の報告がありました。引き続き、基本的な感染予防対策を心がけましょう。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	過去5年間(注)	発生記号
インフル	インフルエンザ	33	0.92	5.10		⇒	小児科	ヘルパンギーナ	-	-	0.05		
	新型コロナウイルス(COVID-19)	61	1.69			⇒		流行性耳下腺炎	-	-	0.02		
小児科	RSウイルス感染症	30	1.30	0.26		⇒	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-		
	咽頭結膜熱	9	0.39	0.20		⇒		流行性角結膜炎	7	0.88	0.28		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	54	2.35	1.14		⇒	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-		
	感染性胃腸炎	276	12.00	3.41		⇒		無菌性髄膜炎	-	-	-		
	水痘	3	0.13	0.17		⇒		マイコプラズマ肺炎	6	1.00	0.03		
	手足口病	-	-	0.06		⇒		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-		
	伝染性紅斑	6	0.26	0.07		⇒		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	4	0.67	0.06		
	突発性発しん	4	0.17	0.28		⇒							

急増減 ↑ (赤) 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ (黄) 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

微増減 ↘ (白) 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇄ (白) ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ/COVID-19定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	27	20歳代・推定感染地域:不明、 20歳代・推定感染地域:国外、80歳代
4	A型肝炎	1	1	30歳代
5	急性脳炎	1	2	10歳代
5	後天性免疫不全症候群	1	1	30歳代・エイズ
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	10	60歳代
5	梅毒	1	30	40歳代
5	百日咳	5	40	10歳未満・1人、10歳代・4人